

4 **今年もおいしいお米ができました**
「つや姫」デビュー10周年記念稲刈りイベント(9月17日 山形市)

「つや姫」がデビュー10年目を迎えることから、これを記念した稲刈りイベントが行われました。「つや姫」と同じ年となる山形市立村木沢小学校4年生の児童15名が、吉村知事と一緒に黄金色に実った「つや姫」を収穫しました。「つや姫」はこの10年間で日本を代表するブランド米に大きく成長しました。県では、デビュー2年目となる「雪若丸」とともに、今後も国内外の皆さんから愛されるお米になるよう積極的にPRしていきます。



5 **県産木材に包まれたあたたかな空間でお出迎え**
県庁ロビー内装木質化工事完成除幕式(10月3日 山形市)

県では、地域の豊かな森林資源を活かす「やまがた森林ノミクス」を推進し、林業と木材産業の振興、地域の活性化につなげています。その一環として整備してきた県庁舎1階ロビーの木質化工事が完成し除幕式が行われました。吉村知事は「この県庁ロビーをモデルとして、建築物の木造化・木質化の推進に取り組んでいく」と挨拶しました。県内の「市町村の木」や「県の花・木・鳥・獣・魚」をモチーフにした装飾等の木の温もりに包まれた空間にぜひおいでください。



1 **ヤマガタ2030を語る会～10年後の自分を思い描いて～**
次期総合発展計画策定に向けた若者との意見交換(8月10日～ 山形市ほか)

現在、策定中の「第4次山形県総合発展計画(仮称)」に、今後の山形を担う若者の声を反映させるための意見交換会を開催しています。1回目は20代から40代までの男女16名が、若手県職員とともに「10年後の山形と自分」について話し合いました。参加者からは「ゆとりある生活ができることが山形の強み、一方で県内外へのPRが不足している」等の発言がありました。今後、11月末まで県内外の約20か所で開催し、頂いた意見を踏まえて、計画を策定していきます。



2 **さらなる交流と誘客に向けて**
バンコクトップセールス(8月25日～29日 タイ王国)

吉村知事は、東北各県と新潟県の知事等とともにタイを訪問し、インバウンドの拡大に向け、タイ政府の観光関係者や現地の航空会社等に、本県及び東北の魅力を紹介しました。また、旅行会社等を訪問し、10月に運航が再開されるバンコク～仙台便を活用した本県を周遊する旅行商品の造成等を働きかけました。このほか、現地企業等を訪問し、産業振興について意見交換を行いました。今回の訪問を機に、観光や経済分野での交流を一層深めていきます。



3 **過去最大の外航クルーズ船が酒田に来港!**
「MSCスプレンドィダ」初寄港(9月16日 酒田市)

これまで本県に来港した外航クルーズ船の中で最大の客船「MSCスプレンドィダ」が、約3,400名の乗客を乗せて酒田港に初寄港し、港では多くの県民が歓迎しました。市中心部では市民らが日本文化の体験ブースを設けてもてなしたほか、庄内周遊観光ツアーも生まれ、大変好評でした。また、県民向けの船内見学会も行われ、参加者はその豪華さに驚きの声を上げていました。県では引き続き、外航クルーズ船の誘致を通して、交流人口の拡大に取り組んでいきます。



にっこり **知事室!**



日本の空の玄関口「成田」とつながりました!!

8月から、おいしい庄内空港にジェットスターの庄内ー成田便が毎日二往復運航しています。本県にとつて念願のLCC*就航、成田空港と結ばれるのも初めてです。LCCの最大の魅力は格安な運賃。国内外に多くのLCC路線を持つ成田とつながったことで、さまざまな場面で気軽に飛行機を利用できるようになりました。

早速、私も利用してみました。飛行時間は40分ほどで快適でしたよ。成田空港からは10分おきくらいにバスが出ていて、東京まで約60分、料金は千円程度。電車や定額タクシーもあり、都心までのアクセスは充実しています。

庄内地域は、日本遺産「出羽三山」など豊富な観光資源と美食・美酒に恵まれています。また、千葉県にも成田山や房総半島など見所がたくさんありますので、双方向の交流につながることを願っています。

国内外の多くの方に利用していただき、ビジネスや観光、若者たちの交流が盛んになり、庄内ひいては最上地域など県全体の活性化につながることを期待しています。皆さんもぜひ成田便を利用してみてくださいね。



*ローコストキャリア(Low Cost Carrier)の略、効率的な運営により低価格な運賃を提供している航空会社の略称